



2019年9月6日

各 位

会社名 株式会社 ツクルバ
 代表者名 代表取締役CEO 村上 浩輝
 (コード:2978 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役CFO兼管理部長 小池 良平
 (TEL:03-4400-2946)

業績予想の上方修正及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたします。また、法人税等調整額を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の上方修正

2019年7月期通期業績予想数値の修正(2018年8月1日～2019年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	千円 1,496,598	千円 5,195	千円 1,355	千円 881	円 銭 0.10
今回修正予想(B)	1,515,187	19,432	7,451	10,735	1.34
増減額(B-A)	18,589	14,237	6,096	9,854	-
増減率(%)	1.2	274.0	449.9	1,118.5	-
(ご参考)前期実績 (2018年7月期)	531,013	△485,698	△486,813	△401,721	△52.19

修正の理由

売上高につきましては、カウカモ会員数の増加及びエージェントの育成による成約率の向上が、仲介取引の大幅な増加に大きく寄与しました。また、買主等の要望により在庫リスクをコントロールできる場合に限定して、当社が物件を仕入・販売する取引を実施しました。その結果、売上高について前回予想を上回る見込みであります。利益面につきましては、営業利益及び経常利益は、2019年7月31日株式上場に伴う10億円の増資により外形標準課税適用法人に該当することになったため、外形標準課税を租税公課として11,704千円計上しましたが、増収により費用の増加分を吸収したため前回予想を大幅に上回る見込みです。当期純利益につきましても、繰延税金資産計上による法人税等調整額(益)の計上により前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

2. 法人税等調整額の計上

当期の業績及び今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について2019年7月期において繰延税金資産9,469千円を計上し、法人税等調整額(益)を同額計上することといたしました。

以上